

【取組内容①】一人一台端末の標準仕様を日常の連絡ツールとして活用する工夫

《欠席者や長欠生徒の授業参加（オンライン）の方法について》

- ・欠席者や出席停止生徒，長欠生徒等のオンライン授業参加について，生徒が実際にPCを介して授業へ参加できているかを確認できるようにする。
- ・多様な生徒に対応するため，オンライン授業へ参加を可能とし，参加生徒と同じように課題に取り組むことができるようにする。

〈具体的な方法〉

『オンライン授業参加記録フォーム』をつくり、授業毎に1時間の授業を受けた感想，学んだ内容等を振り返りとして提出する。
年度当初に保護者会等で周知，確認をした。

変容したこと等

- ・出席の基準をはっきりとさせることができた。
- ・課題ができたことで，生徒はチャット等で質問をしながら意欲的に学習を進めることができた。
また，授業の感想や概要をまとめるだけでも良い設定となっているため，フォームの回答率は上がっている。
- ・長欠生徒についてはあまり効果が上がっていないところもあるため，より良い方法を更に検討していく必要がある。

授業参加フォーム

3年生オンライン授業参加記録フォーム

アカウントを切り替える

共有なし

* 必須の質問です

1 日付(月)*

選択

2 教科*

選択

8 学習内容*

回答を入力

9 授業を受けて分かったこと*

回答を入力

送信

フォームをクリア

Google フォームでパスワードを保護しないでください。